

World Leaguer

ワールドリーガー

品番	0519028	性能等確認済表示	JQR20172251
適合車種	型式	年式	アブライドモデル
WRX STI	CBA-VAB	2014/2～	A～

取付及び取扱いマニュアル

- ◎ この度は、弊社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
- ◎ この取扱説明書には、製品を使用する場合と、自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。よくお読みになり、正しくお使いください。
- ◎ 本書は、いつでも読めるように大切に保管しておいてください。
- ◎ 本書には以下のマークを使用してお客様への危険レベルをあらわしております。



警告

安全のため必ず守っていただきたい注意事項です。記載内容を守らない誤った取付け・取扱いをされた場合、作業者または使用者が、死亡または重症を負う危険につながる恐れがあります。



注意

本製品の故障や損傷を防ぐため守っていただきたいことを記載しています。



ポイント

本製品の取付けをする際のアドバイスを記載しております。

販売店様へ このマニュアルは必ずお客様へお渡しください！

ZERO/SPORTS®
RACING DEVELOPMENT
岐阜県各務原市大野町 6-101-2

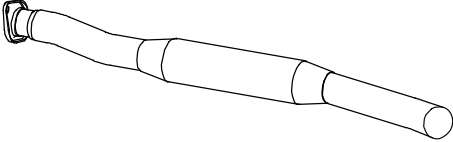
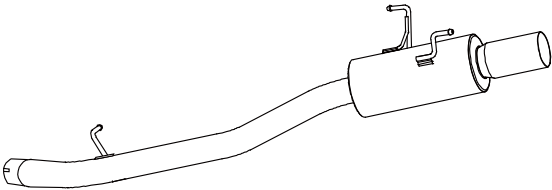
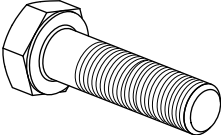
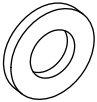
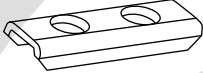
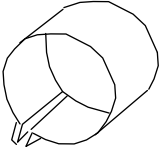
警告

- ・ この商品は、ノーマル車両または、ゼロスポーツ商品を装着した適合車両に対しての専用商品です。それ以外の車両に装着された場合の機能及び性能、安全性は保障いたしかねます。
- ・ 本商品の取付作業は必ず専門業者または、許可を受けた整備工場で行い、純正パーツの取付け、取外しはメーカー発行の整備解説書と本誌を併用して、十分に理解した上、行ってください。
- ・ 本商品を取付けの際は、作業を安全に行うために、平坦な場所で行ってください。
- ・ 本商品取付けの前に、取付対象車両に異常がないか十分確認をしてください。異常がある場合は、まずその修理を行ってください。
- ・ 作業を行う際は、エンジンやマフラー等が十分冷えた状態になってから行ってください。火傷等の恐れがあります。
- ・ 取付作業は道路や不特定多数の人が出入りする場所では行わないでください。
- ・ 作業中は小さなお子様やペットが近づかないように注意してください。
- ・ バッテリーの取外作業が伴う場合は必ず、マイナス端子から取外し、端子同士または、端子とボディ等金属部分に触れないようご注意ください。取付けの際はプラス端子から行ってください。ショートを起こすと重大な事故に繋がる場合があります。
- ・ 商品や、取外した部品などで怪我をする恐れがありますので、手袋や保護メガネ等で保護してください。
- ・ 商品取付後、お車に異常が無い事を十分に確認した上で、走行試験を行ってください。確認を怠ると事故の原因となります。

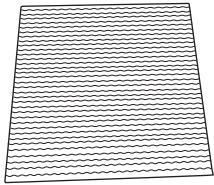
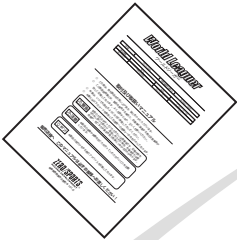
注意

- ・ この商品について、部品・付属品の不足や不具合がある場合は、販売店または弊社までご連絡ください。
- ・ 作業の安全を確保するため、取付作業は必ずエンジンを停止し、サイドブレーキをかけ、エンジンキーを抜いた状態で行ってください。
- ・ 商品を装着前に落下させたり、無理な力を加えると装着や機能の不良の原因となる場合がありますので、ご注意ください。
- ・ 工具は適切なものを使い、取外したボルトやナットは整備解説書もしくは本誌記載のトルクで締付けを行ってください。
- ・ 本商品は改良のため、予告なく仕様・付属品等を変更する場合がございます。

構成部品 及び 付属品リスト (1)

	品名	センターパイプ
	数量	1
	品名	リアマフラー
	数量	1
	品名	M8 × 35 ボルト
	数量	2
	品名	M8 ワッシャー
	数量	4
	品名	クランプ用プレート金具
	数量	2
	品名	M8 ナット
	数量	2
	品名	専用クランプ
	数量	1

構成部品 及び 付属品リスト (2)

	品 名	断熱マット
	数 量	1
	品 名	ステンレスワイヤー
	数 量	3
	品 名	アルミテープ
	数 量	1
	品 名	取付 及び 取扱い説明書
	数 量	1

取付方法 (1)

取付前作業

組付図及び図1を参照して、本体No2(取付ブラケット#1後方)に付属の断熱マットを巻き付け、付属のステンレスワイヤーで固定し、余分なステンレスワイヤーを切断してください。

図1 断熱マット巻き付け位置

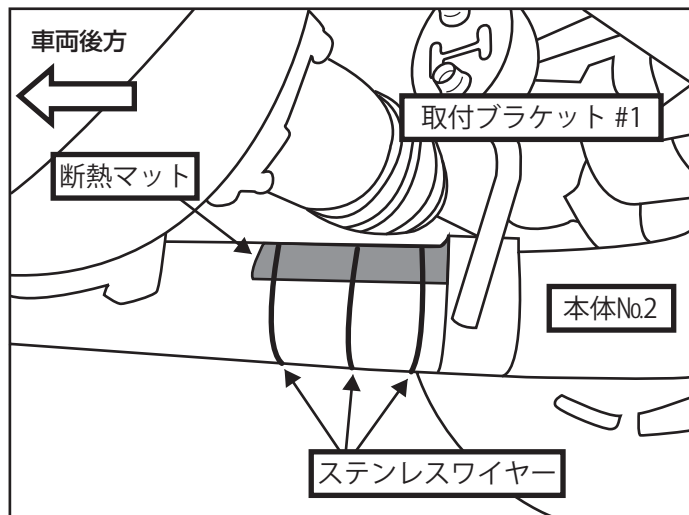
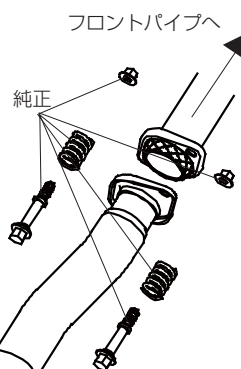
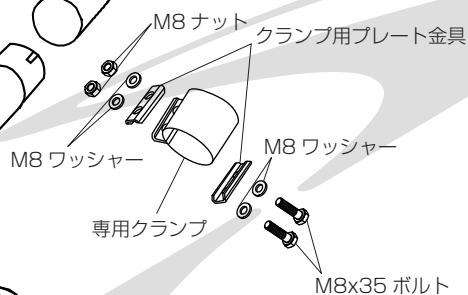


図2



センターパイプ



※断熱マット巻き付け位置

リアマフラー

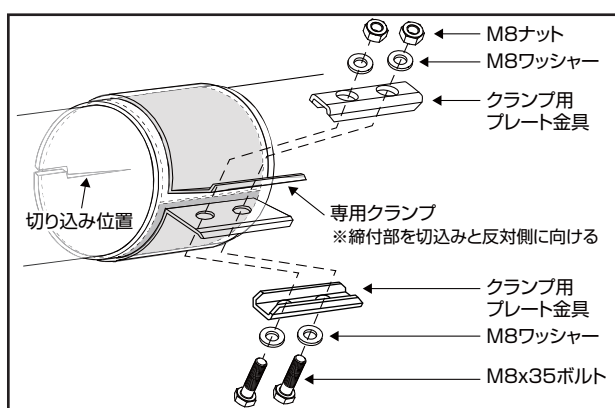
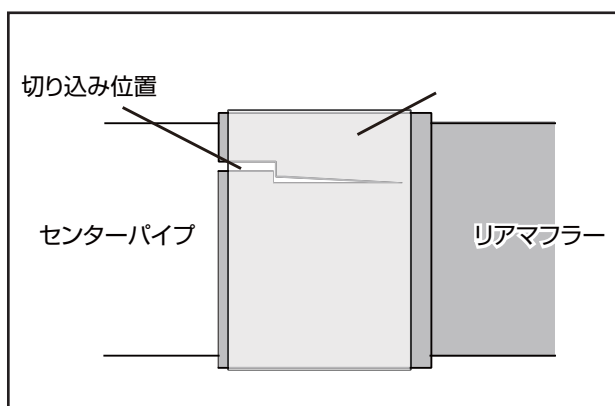
1. 図2を参照して、床面でセンターパイプ、リアマフラーを仮組み立てします。

※ポイント センターパイプとリアマフラーを床面で組み付けると作業が容易になります。 ※製品は長いため、必ず二人以上で作業してください。

2. センターパイプ後ろ側パイプとリアマフラー前側パイプの間に付属の専用クランプを通し、本体を差し込んで仮組み立てしてください。

⚠注意 純正中間パイプ後側フレキシブルフランジの純正オイルレスリング、コイルスプリング及びボルトは装着作業後に再使用しますので、紛失しないでください。またオイルレスリングが作業中に脱落しないようにしてください。オイルレスリングに傷等をつけると排気ガス漏れの原因になります。

取付方法 (2)



3. 左図を参考に、仮組立したリアマフラー前側パイプの切り込み位置に付属のアルミテープを1周張付けしてください。

ポイント アルミテープはリアマフラー前側の切り込み位置を覆うように巻き付けてください。

4. 左図を参考に、付属の専用クランプ、M8ボルト、スプリングワッシャー、クランプ用プレート金具及びM8ナットで仮締め付けしてください。

ポイント 専用クランプは締め付け部分がリアマフラーの切り込み位置と反対側になる様に仮締め付けしてください。

5. センターパイプ、リアマフラーの位置関係や車両の床、テールパイプとリアバンパー、その他各部クリアランス及びフランジ間のオイルレスリング、ガスケットにずれが無いことを確認しながら、仮組付けしてあるボルトとナットを前側から順番にしっかりと本締め付けしてください。

ポイント 純正部品のボルト、ナットの締め付けトルク

T 18.0Nm(1.8kgfm)

クランプ部に使用する付属のM8ボルト及びM8ナットは特殊な材質を使用しています。締め付けは、必ず規定の締めトルクで締め付けしてください。

締め付けが弱いと排気漏れや緩みの原因となります。

クランプ部M8ボルト及びナットの締め付けトルク

T 30.0Nm(3.1kgfm)

6. テールパイプとリアバンパーの位置関係やクリアランスを確認してください。不具合があったら、再度組み付け作業手順に従って締め直してください。クリアランス不足を放置すると異音や加熱等の原因になり、重大な故障に発展する場合があります。

7. エンジンを始動して暖気し、2500～3000rpmに回転数を上げ、各フランジ部及び差し込み部からの排気ガス漏れや異音がないか、試運転して同様の漏れ、異音がないかを確認してください。不具合が合った場合は組付け作業を再度行ってください。

8. 300～500km走行後、各部に緩みが無い点検し、増し締めを行ってください。以上で装着完了です。

ZERO/SPORTS[®]
RACING DEVELOPMENT

〒504-0934

岐阜県各務原市大野町 6-101-2

TEL:058-380-2828 (カスタマーサービス)

FAX:058-380-2011

<http://www.zerosports.co.jp>

